

総合演習B

神戸大

陰山

_note06 (第4Q)

成績

- ▶ 来週が最終回
- ▶ コードと説明文をBEEFで提出
 - 先週と同じ形式 (tarballと説明文)
 - 締め切りは来週のこの授業終了時間 (12時20分)
- ▶ 先週と同様にmakeと打つだけでプログラムが動く (少なくともエラーメッセージを出す) ようにすること

成績評価基準

- ▶ 基本方針は以下の通り（全体の状況を見て多少変更する可能性あり）

提出なし	「不可」
少なくとも何か提出	「可」 以上
テンプレートをベースに書き加えた。 SmoothLifeがあと少しで実装できそう	「良」 以上
SmoothLifeが実装できた	「優」 以上
テンプレートを参考にせず自力でSmoothLife が実装できた	「秀」

工夫・改良

▶ 独自の工夫や改善には加点をする。

▶ 例:

- SmoothLifeのアルゴリズムの改良
- Templateプログラムの改善
- 面白いふるまいを見せるパラメータの発見など
- OpenMPによる並列化 ← お薦め！
- MPIによる並列化（ちょっと大変）